

第116回日本養豚学会大会プログラム

研究発表 1題 講演12分
討論3分

3月17日 (1日目)

9:20 開会・挨拶

日本獣医生命科学大学 片岡 康 大会委員長
祐森誠司 会長

9:40 若手優秀発表賞登録演題

- (9:40) 純粋種豚の産肉形質に影響を及ぼす暑熱ストレス評価指標の探索
○福澤陽生^{1,2}・岡村俊宏¹・西尾元秀¹・荒川愛作¹・石井和雄¹・
田島和侑³・高橋 弘³・小川伸一郎²・佐藤正寛²
(¹農研機構畜産部門, ²東北大院農, ³グローバルピッグファーム)
- (10:00) カンショサイレージ主体の飼料給与が肥育豚の飼養成績と肉質に及ぼす影響
○角谷知咲・水田晃太・河原 聡・小林郁雄・高橋俊浩・川島知之
(宮崎大学)
- (10:20) 豚サーコウイルス 2 型 (PCV2) の検出法に関する研究—real-time PCR の検証—
○和田武士¹・江崎 僚¹・松崎芽衣¹・坂本英午²・本多俊一²・
Eugene Mazimpaka³・高橋和暉³・岡林環樹³・堀内浩幸¹
(¹広島大学, ²ベーリンガーインゲルハイムアニマルヘルスジャパン,
³宮崎大学)

10:40 一般研究発表

- (10:40) 豚血清中からの豚サーコウイルス 2 型の分離—血中 PCV2 の意義解明に向けて—
Eugene Mazimpaka¹・高橋和暉¹・坂本英午²・本多俊一²・齊藤 暁¹
・和田武士³・堀内浩幸³・○岡林環樹¹
(¹宮崎大学, ²ベーリンガーインゲルハイムアニマルヘルスジャパン, ³広島大学)
- (11:00) 家畜伝染病に対するリスク分散ツールとしてのガラス化冷却保存胚の有用性
○田島茂行・内倉健造・長江杏介・山本るみ子・豊島浩一
(愛知県農総試)

6. (11:20) MVAC法でガラス化したブタ胚を用いた加温・希釈液へのエチレンジ
リコール添加の影響
○高橋勇治・江川紗智子・瀧下梨英・蓮田安信・大石 進・鈴木 聡・
佐藤進司・石樽大樹・平山祐理
(家畜改良セ)

7. (11:40) タイムラプス撮影法を用いたブタ体内胚の発育調査
○江川紗智子・高橋勇治・蓮田安信・鈴木 聡・佐藤進司・石樽大樹・大石 進・
平山祐理
(家畜改良セ)

12:00~13:30 休憩

12:30~13:15 理事会

13:30~14:15 総会

14:30~15:30 2022年度学会賞 授与式

第52回日本養豚学会賞

第16回養豚功労賞, 技術賞, 奨励賞授与式

受賞挨拶・講演

15:40~17:30 公開シンポジウム

「抗菌剤使用の低減に向けた取り組み」

15:40~16:30

1. 抗菌剤の代替として世界における生菌剤の応用例

木邊量子 (日本獣医生命科学大学)

16:40~17:30

2. 養豚現場における抗菌剤使用低減に向けた取り組み

高橋佐和子 (高橋とんとん診療所)

3月18日 (2日目)

9 : 40 一般研究発表

8. (9 : 40) 福島県産飼料による飼料自給率の向上と豚肉生産技術の確立—酒粕、白酒ヌカ及び醤油粕のペレット給与が官能評価に及ぼす影響—
○青山勝也・佐藤 東・佐藤尚史・原 恵
(福島県畜研)
9. (10 : 00) 植物発酵物(FBP)給与が離乳期子豚の腸内細菌叢に及ぼす影響
○水津拓三¹・鳥居英人¹・岸田晋輔¹・川瀬貴博²・祐森誠司³
(¹万田発酵, ²栄養・病理学研究所, ³静岡農専大)
10. (10 : 20) 母豚への5-アミノレブリン酸給与が血液成分及び産子の発育と腸内細菌叢に及ぼす影響
○高森広典・庄司宙希・高橋伸和・松尾賢吾・吉野淳良・氏家 哲
(宮城県畜試)
11. (10 : 40) 暑熱ストレスに対応した種雌豚の生産性改善技術の検討—授乳期用飼料へのL-カルニチン・ビタミンE添加効果の検証—
中西涼香・○大曲秀明
(佐賀県畜試)
12. (11 : 00) 血中L-カルニチン濃度と精子性状との関係
○祐森誠司¹・渡邊貴之¹・蜷川琢磨²・王堂 哲³
(¹静岡農専大, ²メンデルジャパン, ³ロンザ)
13. (11 : 20) ブタ凍結乾燥精子のパーコール分離による優良精子選別方法の検討
○中村嘉之¹・瀧沢慶太¹・岩元正樹²
(¹埼玉県農研, ²プリマハム (株))
14. (11 : 40) 日最高気温が純粋種豚の繁殖形質に与える影響
○岡村俊宏¹・福澤陽生¹・西尾元秀¹・荒川愛作¹・石井和雄¹・高橋 弘²・小川伸一郎³・佐藤正寛³
(¹農研機構畜産部門, ²グローバルピッグファーム, ³東北大院農)
15. (12 : 00) 空冷化を実施した閉鎖型豚舎の費用対効果に関する考察
○寺田 圭・大谷利之・杉山 典
(静岡県中小畜研セ)

12 : 15 閉会・挨拶 (副会長)